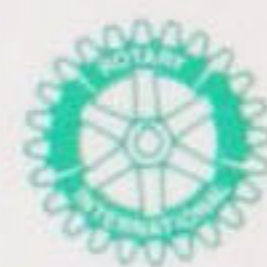




Show Rotary Cares ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme

第2560地区
ガバナー——久保田 昭 治
会 長——五十嵐 総 一
会長エレクト——細 井 増 雄
副 会 長——長谷川 有 美
幹 事——佐 野 勝 栄
副 幹 事——西 山 徳 厚
S A A——山 浦 日出夫
副 S A A——高 森 章 仁

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事 務 局——三条信用金庫本店内
例 会 場——TEL 35-3311
事 務 局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	78名中 49名
先々週出席率	90.47%

ヴィジター

三条南より 鈴木幸一さん

ゲ ス ト

錦絵研究家 森本順三郎殿

先週のメイクアップ

4/15 新井へ
加藤紋次郎さん

4/16 燕へ

外山一郎さん、山田富義さん、
渡辺喜彦さん

4/16 三条ローターアクトへ

中村和彦さん

4/16 加茂へ

渡辺喜彦さん、捧 賢一さん

4/17 吉田へ

外山一郎さん

4/19 直江津40周年へ

五十嵐総一さん、佐野勝栄さん、
細井増雄さん、西山徳厚さん

4/19 三条南へ

外山一郎さん、山田富義さん、古沢富雄さん、佐久間勝敏さん、菊池 渉さん、小越憲泰さん、五十嵐昭一さん、捧 賢一さん、石橋育於さん、渡辺勝利さん、丸山行彦さん、渡辺喜彦さん

4/20 三条北へ

古沢富雄さん、渡辺勝利さん

副会長挨拶

長谷川有美副会長



今日は、会長の五十嵐さんがご欠席になりましたので、代役を努めさせていただきます。

千葉の習志野市から錦絵の研究者でいらっしゃいます森本順三郎さん、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。三条南RCから鈴木幸一さん、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。ごゆっくりどうぞ。

初夏を思わせるような好天気が続いております。桜もあっという間に終わりました。草木の緑が一段と濃くなり、彩やかになりました。又、色々な草花が咲き誇っております。本当に一年の中で一番良い季節になったかな、そのように思います。

しかし、景気は依然として底冷えのまま続いております。早く景気もこんな良いお天気のようになってほしいと、心からそう願わざるを得ません。

私共の業界のことを一つ、皆様にとっては朗報と言いますか、唸るような改正がございます。今年の10月1日から、自動車メーカーで製造される軽自動車の規格サイズが今より一段と大きくなります。現行より長さ10cm、幅が8cm大きくなります。これが即室内の居住性空間が広がるというふうになるかどうかは定かではございません。私共の情報の中には長さ10cm伸びましても、軽自動車の安全性確保のために、例えば衝突した時の衝撃緩和のためにバンパー関係の衝撃の吸収に、その10cmを利用する方向にいくかも知れません。しかし幅は8cmということは、たった8cmと言いますが居住空間8cm大きくなったら相当広く感じるのではないでしょうか。いずれにせよ、そんな形で長さ10cm、幅8cm大きくなる。

軽自動車のエンジンはご存じのように、最初は360cc、それから550cc、現在660ccまで規制緩和で改良されてきたんですが、軽自動車メーカーでは運輸省へ800ccま

でのパワーアップの要望を出しておった様でございますが、これについては残念ながら現在認可をされておられません。

昔、国民車と言われたトヨタのパブリカ、800ccの車がございましたけれど、今現在市販されている国内の国産メーカーの小型車では1000cc以下はございません。最低1000ccでございます。

そんな形の中で、軽自動車のサイズが又一段と大きくなりまして、排気量が800cc位間でのになりますと、いわゆる1000ccの小型車に劣らない位の性能に近づくといい話もありましたが、排気量については競合を避けるため、今の所行政サイドではそれは認可をしないらしいのでございます。

まだまだ色々な面において、諸外国と比較されながら日本の車、運輸行政も国際化に向けて足並みをそろえる方向に動くんじゃないかなと、その様に感じております。

又、貨物車関係の保安の確保である車検制度について、運輸省の諮問機関であります運輸流通審議委員会で、各業界の有識者を集めまして討論会がございました。結果はまだまとまりませんが、使用者責任というものが前提になり規制緩和の方向に進む情勢になっている様でございます。

手前の関係する業界の話を少し申し上げましたけれども、これくらいでご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

佐野勝栄幹事

◎例会変更のお知らせ!

吉田RC——5月15日(金) 夜例会
PM7:00~
於 千ぐさ

見附RC——5月28日(木) 夜例会
PM6:30~
於 ホテルつるや

5月のお祝い

◎会員誕生祝

- 1日 山本福七さん
- 8日 菊地 渉さん
- 20日 渋谷正一さん
- 24日 小林敬典さん
- 24日 松谷昊吉さん
- 25日 船越正夫さん

◎夫人誕生祝

- 8日 橋 和子さん(直樹)
- 13日 樺山啓子さん(仁)
- 16日 岡田チヨさん(正之)

◎結婚記念祝

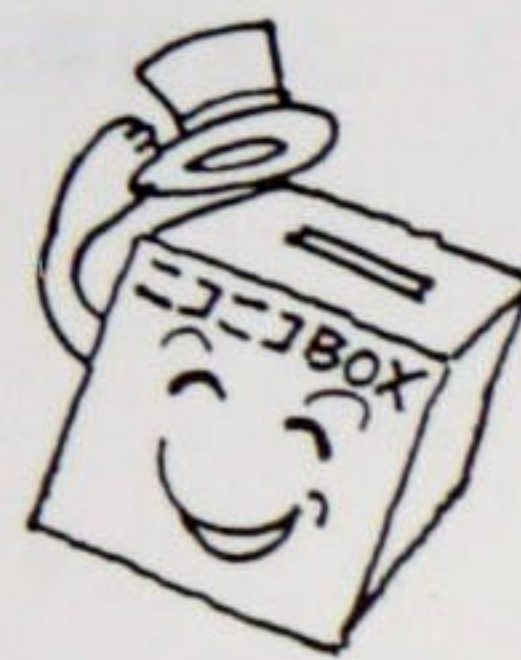
- 1日 近藤雄介さん
- 5日 小越憲泰さん
- 5日 小林英雄さん
- 6日 高畑 昭さん
- 7日 高波久雄さん
- 7日 大谷幸平さん

- 8日 佐野勝栄さん
- 10日 野水文治さん
- 10日 加藤紋次郎さん
- 11日 山浦日出夫さん
- 20日 菊池 渉さん
- 22日 五十嵐昭一さん

◎100%出席賞

3年 佐藤吉平さん

ニコニコBOX



杉野奎司さん

先日当市倫理法人会の例会に招かれて行って来ました。一寸、話をいたしました。が過分な御礼を頂き恐縮致しました。

佐藤 武さん

今日が満60歳の誕生日です。御陰様で無事還暦を迎えることが出来ました。有難う御座居ました。一息入れ、ゆっくりと次の生活設計を練りたいと思っております。

上木六治さん

森本先生のご来会歓迎申し上げます。卓話を楽しみにしています。

榎本 勝さん

先日三条簡保の会で隣県の穴原温泉へ行って来ました。

本日早退させていただきます。

4月22日分 ￥17,000

今年度累計 ￥764,000



卓 話

楽しきかな文明開化

幕末明治の錦絵

錦絵研究家 日本浮世絵協会会員

幕末明治の錦絵版元 五代

森本順三郎殿



浮世絵は、江戸中期の延宝・元禄頃(1600年代後半)に菱川師宣に依って創造され墨摺絵・丹絵・漆絵・紅絵の時代を経て鈴木春信が明和2年(1765)に多色摺で錦の如く美しい『錦絵』を考案発表した。そして天明、寛政、化政期に亘る所謂錦絵の黄金時代を現出した。清長・歌麿・写楽・北斎・豊国・広重・国貞等、多くの浮世絵師がデビューしてくる。そして幕末、嘉永6年(1853)に米国ペリー提督が浦賀沖に艦船4隻を率いて来航、江戸幕府に国交を迫った。長崎にはロシア艦隊が来航し翌、安政元年に、日米和親条約が調印されて尊皇・攘夷派に依る討幕へと進んで行く。此の混乱期に庶民の不安を静めて情報を提供したのが錦絵

であった。安政6年(1859)6月に横浜が開港となり横浜には各国の領事館員や宣教師、商人達が続々と集まり江戸の出版元は多くの絵師を横浜に送り込んだ。開港直後の万延元年(1860)から翌文久元年にかけて錦絵は、予想外な人気を呼んだ。絵師達は新しい画題を求めて沈滞ムードであった錦絵の復活を計り所謂『横浜開化錦絵』が誕生した。その時代唯一の報道機関として発展して行った。版元は約80点になり絵師は五雲亭貞秀をトップに芳虎、芳員、芳豊、芳幾、2代及び3代広重等で国貞、国芳、初代広重の門人が多い。其の画題は異国人の日常生活、風俗、外人商館、サーカス等を描いたもの等、エキゾチックな作品が多い。嘉永、安政に始まり明治10年代迄で其の内、万延から文久年間にかけて此の数年間が特に作品が多い。横浜錦絵は総点数800点と言われている。

明治元年(1868)江戸が東京と改称され明治5年(1872)に新橋、横浜間に鉄道開通し、横浜に同年、ガス燈が灯り、7年に鉄道馬車も敷設され、銀座煉瓦街が完成した。16年には鹿鳴館が開館され『明治開化錦絵時代』となっていく。絵師は珍しい開化錦絵を描き飛ぶように売られていった。文明開化、日本の幕開けの明治錦絵を眺めていると、とても楽しい。人力車、鉄道馬車、陸蒸気、汽船等の乗物、洋風建物、銀座煉瓦街、鹿鳴館時代の髪形、洋装風俗等々。これら絵の色調は海外から入ってきた鉱物性顔料(絵具)

で江戸期の植物性顔料に比べ褪せにくく其の強い発色は従来の色調を一変した。特に、ローダミン(桃色)ムラコ(紫)スカーレット(赤)は明治調を作り出した。『明治の赤絵』と呼ばれ文明開化的でハイカラな色として受け入れられた。版元は明治初年には、120軒となり絵師は貞秀、^{きょうさい} 暁斎、^{よしとら} 芳虎、^{よしいく} 芳幾、^{よしとし} 芳年、^{くにちか} 国周、^{ちあのぶ} 周延、^{くにとし} 2代3代広重、^{きよちか} 国利、清親等が良く知られている。明治錦絵は歴史の資料性報道性を持ち明治世想史、文化史料として重要な価値を有している。明治の30年間に出版された『赤絵錦絵』は幕末15年間に比べても多く江戸200年間に出版された量にも匹敵するであろう。併し、日清戦争頃を最後の盛期として明治30年頃に姿を消してゆくのである。寫眞術、印刷技術等の発展により錦絵は創始より約150年にして過去のものとなった。



明治13年 芳年「新柳二十四時シリーズの内」

例会案内

三条RC	5月13日例会	職場例会	於 新潟井関製作所(株)
	5月20日例会	クラブアッセンブリー	

メイクアップをどうぞ

三条南RC	5月11日例会	クラブフォーラム	PM 6 : 30~	30周年全体会議
	5月18日例会	クラブフォーラム		

三条北RC	5月12日例会	会員卓話		
	5月19日例会	クラブフォーラム		

加茂RC	5月14日例会	会員卓話		
	5月21日例会	クラブフォーラム		

燕RC	5月14日例会	会員卓話		
	5月21日例会	クラブフォーラム		

見附RC	5月14日例会	会員卓話		
	5月21日例会	会員卓話		
